

議会運営委員会協議結果

日時:平成23年11月8日(火)

開会:午前 9時00分

閉会:午前10時15分

場所:議会会議室

1. 調査事項について

【委員長】レポートをだしていただきましたので、簡単に今後どうすべきか発表していただきレポートは個人の意見だと思いますので、一度会派に持って帰っていただき会派意見を次回の議運に持って来ていただきたいと思います。

【久世委員】決算で審査、評価した内容を次回予算に組み込む仕組みを構築することはぜひ必要であると視察で感じた。手法は半田市独自の方法で考えていけば良いと考えます。

【渡辺委員】今、久世委員が言われたとおりで、どのような事業をピックアップしお願いするのか、内容も含め会派でなく議会全体として当局に依頼でできるのか考えるべきで議会内で話し合うべきと思います。

【山田委員】決算審査結果を次年度予算に反映させる事の導入を求めたいと思います。先進的な市は多摩市であったが、それを踏まえ茅ヶ崎市がやったという事で茅ヶ崎の方がいろいろ工夫もされていると思った。多摩市は会派毎に事業提案されていたが、なにか会派ごとは違和感を感じた。やはり議会全体として合意したうえで選定した方が良いのでは、この事以外のことも踏まへの事業選定の仕方等検討し導入していただきたいと思います。

【小出委員】手はじめとして決算審査を個々の発言としてでなく議会としてまとめていく事で進めていきたいと思っています。

【新美委員】書いてあるとおりです。導入すると決算審査、予算審査が大きく変わることになると思うので、どの部分を変えていくのか、どう変えていくのかは今からやっていけばよいと思う。やるかやらないか早く決めて100%でないからスタートできないのではなく、やっていく中で良いものを作り上げていくことを考えた方が良いのではと思う。3月に予算審査があるので早急に答えを出して、導入することで動き出した方が良いと感じている。

【松本委員】基本的には大いに勉強になりました。レポートに書いてあるとおりですが各会派間で議論することが大事である今回改めてわかりました。基本的には議員間討議が大切であると改めて思いました。議会としての議論も大事であるが会派の意見もある。どの事業をどう選ぶのかという話と、選んだ事業が議論が前に進むのか未知数のところもあるものだから、手はじめとしては多摩市の方式も参考になるのかなと思いました。ただ決算となると全体の予算とどう見るかという事業一部だけピックアップし比較して全体の決算かというところでも議論があるところであるので、もう少し詰めた議論もいるのかなと、私たちは執行権はなく政策決定権を持っているだけなので、その関係もあるので議会の役割、意思決定機関として役割、今後研究がいるのかなと思っています。前に進めることはOKです。ただもう少し中身について整理する必要があると思いました。

【委員長】事業評価について、1.実施するかしないか。実施する場合2.事業選出の基準と数。3.出てきたものをどうまとめるか、合意形成は議会か会派のどちら。4.答えをどの様な形で当局へ伝えてどの様に結果をもらうか。この4点を会派持ち帰りとし次回11月29日の議会運営委員会で協議し前に進めるようにしたいと思います。

行政視察先で頂いた資料の一部を図書コーナーに置きますので、会派内協議などでご活用ください。

了承(全会一致)

2. 12月定例会に係る一般質問の通告日、ヒアリング期限について

《事務局資料説明》

【委員長】1、2案について各委員から意見をお願いします。

【創政会】どちらでもよい。1案で結構です。

【日本共産党】1案で良いです。

【公明党】1案が良い。

【志民ネット】少し問題があるという気がするが1案が良い。

【至誠クラブ】1案でも良い。ヒアリングを2日間取るならばヒアリングはきちんとすべき。

【委員長】1案の日程とします。

了承(全会一致)

3. 議会報告会について

【委員長】第2回議会報告会のアンケート結果、議事録は別添のとおりです。

次回以降の開催について、1.開催時期(12月3月議会)をいつにするのか。2.特別テーマを何にするか。3.市民参加が充分でなかったことからアンケート結果を踏まえてのいろいろなアイデア等。3点を会派持ち帰りとし、次回11月29日の議会運営委員会で協議します。

了承(全会一致)

4. その他

【議長】①岩田議員のご結婚祝いについて

本日の全員協議会の開会前に議員慶弔規程により岩田議員へ御祝いをお渡しします。ご本人からのご挨拶を頂きます。

②東浦町議会からの議会基本条例の講師依頼について

東浦町議会議長から公式に11月25日開催の研修会の講師依頼がありましたので、承諾し正副議長、議運委員長で対応します。

③平成24年度予算について

委員会研修費84,000円及び第7回はんだ山車まつりの関係経費225,000円を予算計上し要望した。政務調査費の関係は政策調査研究プロジェクトに依頼してありますが、検討段階ですのでその結論を持ってということ考えている。

④3常任委員会の県外視察の報告について

県外視察状況等について議員総会等で随時報告していただきたい。議員全体での情報共有を図りたい。

【公明党】3常任委員会の視察報告は年度末を想定しているか。

【議長】3月定例会の当局への要望や提言ではなく、情報を早めに共有していきたいということの考えが第一ですので宜しくご協力をお願いします。

【副議長】視察後の意見の集約等を踏まえた後のホットな時期に随時報告していただき情報を議員全員で共有したい。

【日本共産党】最近レポートを提出してもらっているので、これを付けて委員長が特定の事など

をコーディネートしていただき報告していただければ良いのかと思う。後半の委員会の参考にもなると考える。

【至誠クラブ】年に1回それをやるという感覚か。

【副議長】時期的なものは当然あるし、なるべくホットな時にまとめて報告していただく中で報告を聞いた後に、会派内でいろいろな意見が出て委員外の議員からの話を委員会にも反映できるのかなという気がします。

【至誠クラブ】全協後にこだわることなく意見をまとめるのは大変で出来ないし、視察先での聞いてきたこと、ここと接触したことの項目の報告ならいつでもできると思うので、時を待たずとしてやっていただければいいのかと思う。

【委員長】3常任委員会を揃えるのではなく上がってきたところから随時報告することとする。

了承(全会一致)

【久世委員】節電協議会について

節電協議会は9月末で今年度の活動は終了した。10月の全協での報告を予定していたが開催されなかったため、本日の全員協議会のその他で資料配布し私から簡単な報告しますのでよろしくお願いします。

【委員長】視察の話だけではなく節電対策協議会、教育改革推進協議会など、その都度どの様な進捗になっているのか1~2分のことで良いので状況報告がされた方が良いと思われる。

どこかでどこが何を報告するのかしないか色分けをしていただきたい。

【至誠クラブ】議会代表で出ているが代表議員は少なくとも報告はすべきと思う。温度差が違うから議員間討議もできない。今までやってない部分のことが多かったので代表議員は大変だがせつかくならやった方が良いと思う。

《休憩》

【委員長】報告については、正副議長で仕切っていただき全員協議会のその他で行うこととします。

了承(全会一致)

【事務局】①平成24年度議会費当初予算について

議会歳出当初予算は総額で7,000千円ほどアップしているが議員共済の負担金率が大幅にアップしたもの。全体では前年度当初予算額2%減の要求上限額内で計上要求した。平成24年度はミッドランド訪問などの減額、議長車・ワゴンの車検など増額がある。はんだ山車まつりには60市町(各市町3名)にご案内したい。委員会研修費は5委員会実施の予定で計上した。

②東浦町議会の研修会講師依頼及び石川県白山市の行政視察対応について

東浦町議会議長から議会基本条例についての研修会の講師依頼があり11月25日の当日は議長、副議長、議運委員長を派遣します。11月17日の石川県白山市議会の行政視察については副議長、渡辺議員で対応していただく予定です。

③当局より「市議会代表質問又は一般質問に対する結果報告書」が議長に提出されたので、図書コーナーのファイルに綴った。

《休憩》

【委員長】委員会研修費は議会研修費とし、研修内容等の精査を正副議長に一任します。その結論は10日までに各委員に報告します。

了承